

平成 29 年度 下水道事業の財政状況 ～公共下水道特別会計決算より～

平成 29 年度公共下水道特別会計の歳入決算額は 45 億 624 万円で、内訳は分担金及び負担金 3,144 万円、使用料及び手数料 10 億 1,724 万円、国庫支出金 2 億 5,000 万円、繰入金 16 億 7,536 万円、市債 15 億 3,220 万円となっております。

一方、歳出決算額は 41 億 9,754 万円で、内訳は下水道費 14 億 6,384 万円、公債費 27 億 3,370 万円となっております。

～地方公営企業法の一部（財務規定等）適用について～

本市下水道事業は、平成 30 年 4 月 1 日に地方公営企業法の一部（財務規定等）を適用し、公営企業会計に移行しました。

このたびの法適用は、複式簿記・発生主義に基づく企業会計方式を導入することにより、事業の経営成績及び財政状況を明確化し、持続可能な下水道事業の経営を目的とするものです。なお、法適用に伴う業務内容や組織体制に変更はありません。

快適な生活と
水環境の保全のために、
下水道への接続に
ご協力をお願いします！



<問合せ>

下水道総務課 総務企画担当

☎072-958-1111 内線2361